

脱炭素を目指す 舶用エンジンと燃料

2023.12.5 火 講演会13:00-15:20 大 対面のかり 15:30-17:00

海上技術安全研究所 講堂 ハイブリッド方式









脱炭素を目指す舶用エンジンと燃料

2050年頃までに国際海運におけるGHG総排出量の実質ゼロという目標に向けて、 脱炭素を目指す舶用エンジンと新たな燃料の適用に向けた 研究開発の動向についてご紹介いたします。

プログラム

講演題目及び講演者は変更になる場合もあります

開会挨拶

··· 13:00 - 13:0

所長

峰本 健正

基調講演

国土交通省 大臣官房技術審議官(海事局担当) 河野 順

海運の脱炭素化に向けた政策動向

外部講演

...... 13:15-13:45

株式会社ジャパンエンジンコーポレーション 開発部 部長

江戸 浩二

J-ENG UEエンジンの 脱炭素化に向けた取り組み

ダイハツディーゼル株式会社 カーボンニュートラル技術部 部長

花本 健一

水素燃料エンジン開発動向

研究講演

..... 14:15-14:35

海上技術安全研究所 国際連携センター 上席研究員

大薮 弘彦

IMO LCA船舶燃料ガイドラインと

欧州環境規制

14:35-14:55

海上技術安全研究所 GHG削減PT

PTリーダー

高橋 千織

GHG削減対策としてのバイオ燃料の活用

..... 14:55-15:15

海上技術安全研究所 環境・動力系

主任研究員

市川 泰久

水素エンジン等の次世代燃料研究の進捗

閉会挨拶

15:15-15:20

研究統括監

藤原 敏文

ラボツアー

15:30-17:00

海上技術安全研究所 環境・動力系の関連研究施設のご紹介

参加方式について

本講演会は対面とオンラインのハイブリッド方式で開催します。また、 講演会終了後、ラボツアー(対面のみ)を実施します。いずれも参加 費は無料ですが、事前登録が必要です。

下記のQRコードから事前登録サイトに入り、ご登録をお願いいたします。

参加費は無料ですが、事前の登録をお願い致します。

〈事前登録サイト〉

https://www.nmri.go.jp/event/ seminar/r5/seminar_r5.html



なお、大変恐縮ではございますが、運営の都合上、講演会の対面参加については上限を50名、オンライン参加については500名、ラボツアー参加については30名とさせていただきます。お早目のご登録をお願い致します。

海上技術安全研究所へのアクセス



- → JR・京王井の頭線「吉祥寺駅」南口より 「三鷹農協前」バス停下車 徒歩6分
- JR「三鷹駅」南口より「三鷹農協前」バス停下車 徒歩6分
- ③ 京王線「調布駅」北口より 「三鷹農協前」バス停下車 徒歩6分



国立研究開発法人海上·港湾·航空技術研究所 海上技術安全研究所



NMRI National Maritime Research Institute

〒181-0004 東京都三鷹市新川6-38-1 企画部広報係 TEL 0422-41-3005/FAX 0422-41-3258 E-mail info2@m.mpat.go.jp HP https://www.nmri.go.jp

